

2026年度 和泉短期大学 シラバス【児童福祉学科】

授業科目名 科目ナンバー	保育内容総論 Ⅲ-6-2-3		教員氏名	久保 小枝子		
学年	2年		開講学期	前期		
授業形態	演習		単位数	1単位		
必修・選択	保育士・幼免必修		実務経験	幼稚園教諭	26年	
テーマ	保育内容の全体像を掴み、環境を通しての教育、遊びを通じた総合的指導を子どもの姿とつなげて理解する					
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○	
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する				
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う				
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける				○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う				
授業の概要	環境を通しての教育の在り方、子どもによる主体的な活動と自発的な活動としての遊びについて総合的指導を具体的な映像、事例などから学習する。「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」等における「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」と保育内容の関連を理解する。指導計画の考え方、立案、評価、改善について学び、総合的な指導を身につける。 幼稚園教諭の経験を活かし、子どもの実際の園生活の姿とつなげて解説する。					
授業の 到達目標	1.『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』の保育のガイドラインの内容を説明できる。 2.子どもの育ちに即した保育計画を立案し、実施・記録・省察・評価・改善に繋がられる。 3.環境構成や保育者の役割の視点などから、保育を総合的に指導するための討議ができる。					
テキスト	「保育内容 総論」 名須川 知子編著 青踏社					
参考書	「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」					
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○	
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○	
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める					
	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○	
その他:						
成績評価方法	区分	割合(%)	内容			
	定期試験・ 筆記試験	40	授業内で筆記試験を実施する			
	授業内課題 ・発表等	40	グループ発表(20%)、個人発表(20%)			
	参加度・ 学習態度等	20	授業に臨む姿勢			
その他						
再試験	行う	行なわない 場合の 理由				

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション 保育内容の史的変遷	
	授業外学習	テキスト第3章を読み、要点をまとめる	55分
第2回	テーマ 内容	生活と遊び～園の一日～	
	授業外学習	テキスト第5章を読み、要点をまとめる	55分
第3回	テーマ 内容	保育における計画の作成と保育内容の展開	
	授業外学習	テキスト第8章を読み、要点をまとめる	55分
第4回	テーマ 内容	SDGsと保育内容①	
	授業外学習	テキスト第11章を読み、要点をまとめる	55分
第5回	テーマ 内容	SDGsと保育内容②	
	授業外学習	テキスト第11章を読み、要点をまとめる	55分
第6回	テーマ 内容	保育内容の具体的展開事例～5領域による保育内容実践事例～①	
	授業外学習	テキスト第13章を読み、要点をまとめる	55分
第7回	テーマ 内容	保育内容の具体的展開事例～5領域による保育内容実践事例～②	
	授業外学習	テキスト第13章を読み、要点をまとめる	55分
第8回	テーマ 内容	要領・指針3法令における「保育内容」	
	授業外学習	テキスト第1章を読み、要点をまとめる	55分
第9回	テーマ 内容	玩具と保育内容	
	授業外学習	テキスト第5章を読み、要点をまとめる	55分

第10回	テーマ 内容	保育における計画の作成と保育内容の展開	
	授業外学習	テキスト第7章を読み、要点をまとめる	55分
第11回	テーマ 内容	諸外国から学ぶ保育と保育内容①レゾ・エミリア	
	授業外学習	テキスト第10章を読み、要点をまとめる	55分
第12回	テーマ 内容	諸外国から学ぶ保育と保育内容②スウェーデン	
	授業外学習	配布資料を読み、要点をまとめる	55分
第13回	テーマ 内容	まとめ	
	授業外学習	授業内容の要点をまとめる	55分

#### 課題に対するフィードバックの方法

提出された課題は、授業時に口頭や提出物返却を通じてフィードバックを行う。

2026年度 和泉短期大学 シラバス【児童福祉学科】

授業科目名 科目ナンバー	保育内容総論 Ⅲ-6-2-3		教員氏名	幸喜 健		
学年	2年		開講学期	前期		
授業形態	演習		単位数	2単位		
必修・選択	保育士・幼免必修		実務経験	保育士	3年	
テーマ	保育内容5領域の総合性、保育における環境や遊びの意味を理解し、保育者の果たす役割と子どもへの援助について実践に向けた学びを深める					
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○	
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する				
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う				
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける				○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う				
授業の概要	「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」等に示されている保育の基本、領域の考え方を学ぶ。保育の歴史の変遷を学び、保育内容について理解する。また、具体的な保育実践の展開について事例検討を通して、子どもの発達の特長やプロセスを学び、あわせて多様なニーズに応じた保育の課題についても理解を深める					
授業の 到達目標	1. 幼稚園教育要領及び保育所保育指針に示されている保育内容の全体構造を論じることができる。 2. 総合的な指導の展開について理解し、多様な保育援助のあり方の基礎を実践できる。 3. 多様な保育ニーズを理解し、地域や家庭に対する保育者の役割を説明できる。					
テキスト	江津和也・幸喜健編著「グループワークで学ぶ保育内容総論」大学図書出版、2019年					
参考書	保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領					
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○	
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する					
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める					
	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○	
その他:						
成績評価方法	区分	割合(%)	内容			
	定期試験・ 筆記試験		実施しない			
	授業内課題 ・発表等	60	授業への参加意欲・態度(30%)、授業内の発表(30%)			
	参加度・ 学習態度等	40	単元ごとの小レポート(30%)、まとめレポート(10%)			
その他						
再試験	行う	行なわない 場合の 理由				

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	講義概要と趣旨説明(オリエンテーション) 保育内容とは何か―指針・要領等における位置づけの理解―	
	授業外学習	(事前学習)教科書(第1章 第1節「幼稚園教育要領」、「保育所保育指針」及び「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」と保育内容の理解)を読む (事後学習)授業内容の要点をノートにまとめる	55分
第2回	テーマ 内容	保育内容と子ども理解	
	授業外学習	(事前学習)実習中にあった「どうすればよかったのかな?」という子どもとの関わりのエピソードをワークシート(授業内で配布)に記入する (事後学習)子ども理解と望ましい発達の援助について要点をノートにまとめる	55分
第3回	テーマ 内容	保育内容における遊びの意味	
	授業外学習	(事前学習)具体的な遊び場面における子どもの姿を取り上げ、そこで理解したことをワークシート(授業内で配布)に記入する (事後学習)遊びを通した総合的な指導について要点をノートにまとめる	55分
第4回	テーマ 内容	保育の歴史の変遷と保育内容	
	授業外学習	(事前学習)教科書(第1章 第2節 わが国における保育の内容の歴史の変遷)を読む (事後学習)保育内容の歴史の変遷について要点をノートにまとめる	55分
第5回	テーマ 内容	保育の基本を踏まえた保育内容の展開①―領域「健康」の視点から―	
	授業外学習	(事前学習)教科書(第2章 第1節 領域「健康」の視点から)を読む (事後学習)授業内容の要点をノートにまとめる	55分
第6回	テーマ 内容	保育の基本を踏まえた保育内容の展開②―領域「人間関係」の視点から―	
	授業外学習	(事前学習)教科書(第2章 第2節 領域「人間関係」の視点から)を読む (事後学習)授業内容の要点をノートにまとめる	55分
第7回	テーマ 内容	保育の基本を踏まえた保育内容の展開③―領域「環境」の視点から―	
	授業外学習	(事前学習)教科書(第2章 第3節 領域「環境」の視点から)を読む (事後学習)授業内容の要点をノートにまとめる	55分
第8回	テーマ 内容	保育の基本を踏まえた保育内容の展開④―領域「言葉」の視点から―	
	授業外学習	(事前学習)教科書(第2章 第4節 領域「言葉」の視点から)を読む (事後学習)授業内容の要点をノートにまとめる	55分
第9回	テーマ 内容	保育の基本を踏まえた保育内容の展開⑤―領域「表現」の視点から―	
	授業外学習	(事前学習)教科書(第2章 第5節 領域「表現」の視点から)を読む (事後学習)授業内容の要点をノートにまとめる	55分

第10回	テーマ 内容	保育の基本を踏まえた保育内容の展開⑥—総合的な視点からの展開—(幼児期の終わりまでに育って欲しい姿、幼小接続期教育を含む)	
	授業外学習	(事前学習)教科書(第2章 第6節 総合的な視点からの展開)を読む (事後学習)授業内容の要点をノートにまとめる	55分
第11回	テーマ 内容	カリキュラム評価とカリキュラムマネジメントの考え方	
	授業外学習	(事前学習)教科書(第4章 保育の計画と評価)を読む (事後学習)授業内容の要点をノートにまとめる	55分
第12回	テーマ 内容	保育の多様なニーズに対応する展開(ICT機器の活用を含む)	
	授業外学習	(事前学習)教科書(第3章 保育の多様なニーズに対応する展開)を読む (事後学習)授業内容の要点をノートにまとめる	55分
第13回	テーマ 内容	まとめ これまでの学びを振り返る	
	授業外学習	(事前・事後学習)これまでの学びを振り返り、授業内で作成したワークシートやノートを整理してまとめレポートを作成する	55分

#### 課題に対するフィードバックの方法

グーグルクラスルームを活用した提出課題(単元ごとの小レポート)や授業内の発表に対するフィードバックは、授業時に口頭で行う。また、必要に応じて講義プレゼンテーション資料にて提示をする。